

荷役作業における労働災害防止のための自主点検表の全国集計結果

I 荷役のガイドライン等を知っていますか

1 荷役のガイドラインを知っていますか。

	①知っている（内容も含めて）	②知っている（内容までは知らない）	③知らない	未回答	総計
調査①	687 (60.5%)	356 (31.4%)	79 (7.0%)	13 (1.1%)	1,135 (100.0%)
調査②	2,475 (48.4%)	2,131 (41.7%)	469 (9.2%)	34 (0.7%)	5,109 (100.0%)

2 「トラック運送業における書面化ガイドライン」（平成 26 年 1 月 22 日国土交通省作成）を知っていますか。

	①知っている（内容も含めて）	②知っている（内容までは知らない）	③知らない	未回答	総計
調査①	653 (57.5%)	318 (28.0%)	139 (12.2%)	25 (2.2%)	1,135 (100.0%)
調査②	2,274 (44.5%)	1,994 (39.0%)	764 (15.0%)	77 (1.5%)	5,109 (100.0%)

II 安全衛生管理体制等

3 安全衛生員会等において、荷役作業における労働災害防止について話し合っていますか。

	①話し合っている	②話し合っていない	未回答	総計
調査①	1,071 (94.4%)	42 (3.7%)	22 (1.9%)	1,135 (100.0%)
調査②	4,242 (83.0%)	762 (14.9%)	105 (2.1%)	5,109 (100.0%)

4 荷役労働災害防止担当者を指名していますか。

	①指名している	②指名予定	③指名予定なし	未回答	総計
調査①	528 (46.5%)	365 (32.2%)	216 (19.0%)	26 (2.3%)	1,135 (100.0%)
調査②	2,119 (41.5%)	1,512 (29.6%)	1,393 (27.3%)	85 (1.7%)	5,109 (100.0%)

5 荷役災害防止担当者に荷役作業における労働災害防止のための権限を付与していますか。(4-①の回答者のみ)

	①付与している	②付与していない	未回答	総計
調査①	508 (96.2%)	15 (2.8%)	5 (0.9%)	528 (100.0%)
調査②	1,930 (91.1%)	140 (6.6%)	49 (2.3%)	2,119 (100.0%)

6 指名時に荷役災害防止担当者への教育を実施しましたか。(4-①の回答者のみ)

	①実施した	②今後実施する予定	③未定	未回答	総計
調査①	409 (77.5%)	94 (17.8%)	17 (3.2%)	8 (1.5%)	528 (100.0%)
調査②	1,625 (76.7%)	378 (17.8%)	59 (2.8%)	57 (2.7%)	2,119 (100.0%)

Ⅲ 荷役作業における労働災害防止措置、安全衛生教育

7 荷役作業がある場合、保護帽、安全靴等を着用させていますか。

	①保護帽・安全靴ともに着用させている	②保護帽を着用させている	③安全靴を着用させている	④いずれも着用させていない	⑤荷役作業は実施させていない	未回答	総計
調査①	860 (75.8%)	39 (3.4%)	186 (16.4%)	21 (1.9%)	15 (1.3%)	14 (1.2%)	1,135 (100.0%)
調査②	4,178 (81.8%)	335 (6.6%)	287 (5.6%)	73 (1.4%)	146 (2.9%)	90 (1.8%)	5,109 (100.0%)

8 荷役作業を行うことになる労働者に対する雇入れ時教育又は作業内容変更時教育を実施していますか。

	①実施しており、荷役関係も含まれている	②実施しているが、荷役関係は含まれていない	③実施していない	未回答	総計
調査①	954 (84.1%)	138 (12.2%)	21 (1.9%)	22 (1.9%)	1,135 (100.0%)
調査②	3,677 (72.0%)	948 (18.6%)	352 (6.9%)	132 (2.6%)	5,109 (100.0%)

9 荷役作業従事者に対し、荷役ガイドラインで労働者の遵守事項とされたことについて教育を行っていますか。

	①教育を行っている	②教育を行っていない	未回答	総計
調査 ①	813 (71.6%)	290 (25.6%)	32 (2.8%)	1,135 100.0%
調査 ②	3,215 (62.9%)	1,661 (32.5%)	233 (4.6%)	5,109 100.0%

10 貨物自動車に荷役作業を行わせる場合には、運転者の疲労に配慮した十分な休憩時間を考慮した運行計画を策定していますか。

	①策定している	②策定していない	未回答	総計
調査 ①	1,015 (89.4%)	69 (6.1%)	51 (4.5%)	1,135 (100.0%)
調査 ②	4,434 (86.8%)	488 (9.6%)	187 (3.7%)	5,109 (100.0%)

IV 陸運事業者と荷主等との連絡調整

11 荷主等の事業者において荷役作業を行う必要があるかどうか明確にしていますか。

	①明確にしている	②明確にしている時と明確にしている時がない時がある	③確認していない	未回答	総計
調査 ①	766 (67.5%)	255 (22.5%)	62 (5.5%)	52 (4.6%)	1,135 (100.0%)
調査 ②	3,194 (62.5%)	1,429 (28.0%)	333 (6.5%)	153 (3.0%)	5,109 (100.0%)

12 どのような方法で確認していますか。(11-①及び②の回答者のみ)

	①ほとんどが書面等 (以下、メール、FAXを含む)で確認している	②書面等及び口頭の場合がある	③ほとんどが口頭で確認している	未回答	総計
調査 ①	272 (24.0%)	530 (46.7%)	216 (19.0%)	3 (0.3%)	1,021 (90.0%)
調査 ②	988 (21.4%)	2,343 (50.7%)	1,276 (27.6%)	16 (0.3%)	4,623 (100.0%)

13 12で確認した事項についてドライバーに提供していますか。(11-①及び②の回答者のみ)

	①提供している	②提供していない	未回答	総計
調査①	985 (96.5%)	26 (2.5%)	10 (1.0%)	1,021 (100.0%)
調査②	4,408 (95.3%)	160 (3.5%)	55 (1.2%)	4,623 (100.0%)

14 荷役作業に対する対価は明確にされていますか。(11-①及び②の回答者のみ)

	①ほとんどが明確にされている	②明確にされている場合と明確にされていない場合がある	③ほとんど記入されていない	未回答	総計
調査①	529 (51.8%)	303 (29.7%)	171 (16.7%)	18 (1.8%)	1,021 (100.0%)
調査②	1,930 (41.7%)	1,632 (35.3%)	976 (21.1%)	85 (1.8%)	4,623 (100.0%)

15 荷主は、着時刻等指定の弾力化に配慮してくれていますか。

	①ほとんどの荷主が配慮してくれる	②配慮してくれる荷主と配慮してくれない荷主がある	③ほとんど配慮されていない	未回答	総計
調査①	511 (45.0%)	506 (44.6%)	47 (4.1%)	71 (6.3%)	1,135 (100.0%)
調査②	2,488 (48.7%)	2,178 (42.6%)	260 (5.1%)	183 (3.6%)	5,109 (100.0%)

16 反復・定例的に荷の運搬を請け負っている荷主等はどのくらいありますか。

	1～5社	6～10社	11～50社	51社～	未回答	総計
調査①	305 (26.9%)	139 (12.2%)	203 (17.9%)	161 (14.2%)	327 (28.8%)	1,135 (100.0%)
調査②	2,197 (43.0%)	626 (12.3%)	610 (11.9%)	167 (3.3%)	1,509 (29.5%)	5,109 (100.0%)

17 その荷主等と荷役災害防止対策について協議する場を設けていますか。
 (設問 16 で未回答以外)

	1～5社	6～10社	11～50社	51社～	未回答	総計
調査①	507 (62.7%)	100 (12.4%)	68 (8.4%)	10 (0.9%)	123 (15.2%)	808 (100.0%)
調査②	2,576 (71.6%)	324 (9.0%)	134 (3.7%)	13 (0.3%)	553 (15.4%)	3,600 (100.0%)

※ 設問 16 及び 17 より、反復・定例的に荷の運搬を請け負っている荷主のうち、協議する場を設けている荷主等の割合を計算すると、調査①では 24.6%、調査②では 16.1%となる。

また、回答者別に上記割合を計算した結果の分布は、下表のとおりである。
 (設問 16 で荷主数を回答し、設問 17 で未回答とした回答者は「0%」となる。)

	0%	0-20%	20-40%	40-60%	60-80%	80-100%	100%	総計
調査①	144 (17.8%)	178 (22.0%)	116 (14.4%)	77 (9.5%)	38 (4.7%)	7 (0.9%)	248 (30.7%)	808 (100.0%)
調査②	668 (18.6%)	458 (12.7%)	491 (13.6%)	421 (11.7%)	234 (6.5%)	22 (0.6%)	1,306 (36.3%)	3,600 (100.0%)

V 平成25年10月～平成26年3月に発生した労働災害について

18 上記期間中に発生した労働災害はどこで発生しましたか。

	①陸運業者の構内	②荷主等の構内				⑤その他	未回答	総計	
		工場	倉庫	ショッピングセンター	その他				
調査①	442 (38.9%)	503 (44.3%)	82 (7.2%)	173 (15.2%)	23 (2.0%)	225 (19.8%)	127 (11.2%)	63 (5.6%)	1,135 (100.0%)

※1 ②その他は、ターミナル・物流センター（23件）、配達先（18件）、駐車場（8件）、工事現場（6件）などである。

※2 ⑤その他は、道路上（53件）、無回答（17件）、空港・港（6件）などである。

19 荷主の種類（設問18で②と回答したもののみ。以下、設問28まで同じ。）

	①発荷主	②着荷主	未回答	総計
調査①	273 (54.3%)	188 (37.4%)	42 (8.3%)	503 (100.0%)

20 災害発生曜日

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	未回答	総計
調査①	32 (6.4%)	85 (16.9%)	78 (15.5%)	64 (12.7%)	72 (14.3%)	81 (16.1%)	63 (12.5%)	28 (5.6%)	503 (100.0%)

災害発生時間

	0～3時	3～6時	6～9時	9～12時	12～15時	15～18時	18～21時	21～24時	未回答	総計
調査①	12 (2.4%)	25 (5.0%)	55 (10.9%)	104 (20.7%)	78 (15.5%)	79 (15.7%)	30 (6.0%)	21 (4.2%)	99 (19.7%)	503 (100.0%)

21 荷の形態

(1) 荷の種類

	①段ボール	②ドラム缶	③袋物	④その他	未回答	総計
調査	196	1	15	255	36	503
①	(39.0%)	(0.2%)	(3.0%)	(50.7%)	(7.2%)	(100.0%)

※ ④その他は、台車（11件）、コンテナ（10件）、建材（10件）、木材（10件）、プラスチックケース（8件）、鋼材（8件）である。

(2) 荷の積み方

	①ばら積み	②パレット積み	③ロールボックスパレット積み	④その他	未回答	総計
調査	193	109	39	119	43	503
①	(38.4%)	(21.7%)	(7.8%)	(23.7%)	(8.5%)	(100.0%)

※ ④その他は、空荷（6件）、荷物なし（4件）、台車（4件）、タンク（4件）などである。

(3) 重さ（荷一つあたり）

	5kg未満	5-10kg	10-30kg	30-200kg	200-1000kg	1t以上	未回答	総計
調査	33	50	142	79	66	30	103	503
①	(6.6%)	(9.9%)	(28.2%)	(15.7%)	(13.1%)	(6.0%)	(20.5%)	(100.0%)

22 トラックの大きさ

	①4t未満	②4~10t	③10t以上	④当該災害はトラック以外の場所で発生	未回答	総計
調査	144	113	126	92	28	503
①	(28.6%)	(22.5%)	(25.0%)	(18.3%)	(5.6%)	(100.0%)

23 トラックの種類

	① 平ボディ	② バンボディー (ウイング車)	③ バンボディー (②以外)	④ その他	⑤ 当該災害はトラック以外の場所で発生	未回答	総計
調査①	55 (10.9%)	94 (18.7%)	148 (29.4%)	73 (14.5%)	107 (21.3%)	26 (5.2%)	503 (100.0%)

※ ④その他は、冷蔵・冷凍庫 (21 件)、タンクローリー (7 件)、パワーゲート (5 件)、コンテナ (4 件) などである。

24 当日の天候は

	① 晴れ・曇り	② 雨	③ 記憶にない・不明	未回答	総計
調査①	366 (72.8%)	44 (8.7%)	59 (11.7%)	34 (6.8%)	503 (100.0%)

25 災害発生場所は荷主先の屋外、屋内のいずれかでしたか。

	① 屋外 (屋根あり)	② 屋外 (屋根なし)	③ 屋内	未回答	総計
調査①	116 (23.1%)	227 (45.1%)	136 (27.0%)	24 (4.8%)	503 (100.0%)

26 災害発生時に装着していた保護具は何ですか。【複数回答】

	① 保護帽	② 手袋	③ 防じんマスク	④ 保護めがね	⑤ その他	総計
調査①	260 (51.7%)	361 (71.8%)	4 (0.8%)	10 (2.0%)	113 (22.5%)	503 (100.0%)

※ ⑤その他は、安全靴 (57 件)、着用していない (9 件)、帽子 (3 件) 耐滑シューズ (2 件)、長靴 (1 件)、安全ベスト (1 件) などである。

27 災害発生時に被災者が履いていた履き物は何ですか。

	① 安全靴	② 運動靴	③ スリッパ・サンダル	④ 何も履いていない	⑤ その他	未回答	総計
調査①	423 (84.1%)	52 (10.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (2.0%)	18 (3.6%)	503 (100.0%)

※ ⑤その他は、耐滑靴 (3 件)、長靴 (3 件)、クリーンウェア (1 件) である。

28 災害を防止するために望ましいと思われた設備等はどれですか。

	①屋根のある作業場所の提供	②リフターの備え付け	③荷役作業場の凹凸や傾斜の改善	④荷役作業時間の延長	⑤ その他	未回答	総計
調査 ①	37 (7.4%)	27 (5.4%)	125 (24.9%)	13 (2.6%)	234 (46.5%)	67 (13.3%)	503 (100.0%)

※ ⑤その他は、滑り止め（7件）、2名以上の作業（2件）、ゆとりのある時間（2件）、3点確保（2件）、アオリ開閉補助装置（2件）などである。